

報道関係者 各位

令和 5 年 11 月 9 日 (木)

【照会先】

秋田労働局雇用環境・均等室

室 長 田中 千晴

雇用環境改善・均等推進指導官 保坂 一寿

(電話) 018(862)6684

「くるみん」1社、「えるぼし」2社を新たに認定！

認定通知書交付式を合同で行います

秋田労働局（局長 山本 博之）では、このたび、次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定）企業及び女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定）企業として、以下の3社を認定しました。今回の認定企業を含め、県内のくるみん認定企業は34社、えるぼし認定企業は11社となりました。

なお、「認定通知書交付式」を下記のとおり開催しますので、報道機関の皆様には、当該認定制度が県内企業の担当者をはじめ県民に広く浸透するように、取材・報道をよろしくお願いします。

くるみん認定

ダイワ工業株式会社（にかほ市・製造業）

えるぼし認定

東光産業株式会社（大館市・卸小売業）

株式会社ユウメディカル（仙北郡美郷町・医療福祉）

（認定決定日順）

【認定通知書交付式】

○日 時 令和5年11月15日（水）14時～

○会 場 秋田第二合同庁舎 3階第2会議室（秋田市山王七丁目1-4）

<参考資料>

資料 No.1 秋田県内の厚生労働大臣認定企業一覧

資料 No.2 くるみん認定に関するリーフレット

資料 No.3 えるぼし認定に関するリーフレット

ダイワ工業株式会社 労働者数 176人(男性131人、女性45人)

代表者 代表取締役社長 佐藤 純悦



<取組状況>

- 育休の制度に関する資料を作成し、社長自ら管理職への研修を実施することにより育児休業を取得しやすい雰囲気の醸成に取り組んでいる。
- 初めての男性の育児休業(2週間)であったが、総務グループから当該男性職員の所属長に対し「周りの職員でフォローしていこう」と呼びかけ、実際に業務を分担し業務が滞らないようにした。
- 毎週水曜日をノー残業デーに設定して社内放送で定時退社を呼びかけ、毎月部門ごとに設定した残業時間の目標が達成されているか管理表で確認している。残業時間が多い部署には他部署からの配置転換や、採用により人員を拡充するなど、全社的に残業時間を削減するよう取り組んでおり、残業時間は令和3年度と比べて61.8%削減している。

東光産業株式会社 労働者数 51人(男性31人、女性20人)

代表者 代表取締役社長 吉川 聡



<取組状況>

- 従来の営業手法に加えて、WEBマーケティングやインサイドセールスを導入することによって、女性が営業へ参画しやすい環境を整備し、女性管理職の割合を増加させる狙いのもと、女性の職域拡大に取り組んでいる。
- DXによる業務工数削減の推進に向けて、ロボットによる業務自動化(RPA)を活用したパソコン入力などの通常業務の自動処理化や電話対応に代わるアプリの活用に取り組んでおり、残業時間や休日出勤の削減に繋げている。
- 毎月開催している拠点ごとの会議において、有給取得が少ない社員に対しては担当者が個別に取得勧奨を行い、年休取得率の向上に取り組んでいる。

株式会社ユウメディカル 労働者数 127人(男性23人、女性104人)

代表者 代表取締役 富樫 順子



<取組状況>

- 育児休暇取得予定者に対して、育児休暇の取得から職場復帰までを円滑にサポートする「育児復帰支援プラン」を策定し、男女ともに継続して働きやすい環境づくりに取り組んでいる。
- 非正規職員の意欲向上・キャリアアップに向け、研修参加の機会促進を図り、正社員への転換に取り組んでいる。
- 有給休暇の取得計画を作成し計画的に取得できる体制づくりや、業務配分の適切な管理による人員の補充等により、時間外労働の削減に取り組んでいる。